

# 2021年度 環境活動レポート

(2021年4月～2022年3月)



戸出化成 株式会社

2022年 5月



#### 内なる和

社内にあつては、喧々譁々たる議論を尽くすも、相互信頼の基に一致団結した行動を尊ぶ角ばった和

#### 外なる和

社外にあつては、礼節を重んじ、お客様、協力会社、地球環境、地域社会との調和・協調を尊ぶ和

1. 経営理念 「つづけよう！かかわるすべての人々に感動と安心を与えることを」
2. スローガン 「私たちはプラスチックに魅せられた夢集団」
3. 品質方針 「当社は、適用法規、規格及びお客様の品質要求を常に満足し、高品質の金型とプラスチック製品の製造販売に、全社員の総力をもって取り組みます」
4. 環境方針 「当社は、事業活動において“環境関連規則の遵守”と“グリーン調達”を基本とし、地球環境負荷の低減に、全社員の総力をもって取り組みます」
5. 安全衛生方針 「当社は、人間尊重を基本理念とし、健康で災害のない明るく快適な職場づくりを目指します。」

2015年10月1日

戸出化成株式会社

代表取締役社長

高畑敏夫 

□ 会社概要

(1) 事業所名及び代表者名

戸出化成株式会社  
代表取締役社長 高畑敏夫

(2) 所在地

本社 富山県高岡市ICパーク12  
西物流センター 富山県高岡市戸出西部金屋125

(3) 環境管理責任者

2022年 専務取締役 高畑周作

(4) 事業内容

プラスチック製品の製造及び販売

(5) 事業の規模

社員数 124名（関連会社含む）

主要生産品目

- ・住宅・ビル用建材
- ・自動車関連
- ・電気電子部品
- ・その他

主要設備一覧

	機械名	台数
1	射出成形機(30~560t)	58台
2	専用各種自動機	----
3	コンプレッサー	3台
4	金型設備	一覽
5	マイクロスコープ	1台
6	3D測定器	1台
7	3D形状測定器	1台
8	3Dプリンター	1台
9	CAD/CAM	一覽
10	エクス線透視装置	1台

■金型設備一覧

名称	保有数
旋盤	1台
フライス盤	1台
NCフライス盤	1台
平面研削盤	1台
精密磨接機	1台
立型マシニングセンター	1台
細穴加工機	1台
形彫り装置加工機	1台
ワイヤー放電加工機	1台
金属洗浄機	3台
金属乾燥機	1台

■CAD/CAM/CAE

名称	保有数
3Dプリンター (KEYENCE)	1台
2DCAD	AUTOCAD
3DCAD	FUSION360
3DCAD/CAM	TOPSOLID7
流動解析ソフト	MOLDFLOW

※赤字は2022年度取得機

(6) 事業年度 4月~3月



□ 環境活動の取り組み計画と評価  
(1) 廃棄物排出量の削減

削減目的及び目標			
事業年度 第45期 2021.4.1~2022.3.31			
目的			目標
1	廃棄物削減	産業廃棄物の削減 リサイクルの削減	廃棄物削減率(削減率) 90%以下
2	省エネ	電力使用量	前年と同等 2,760kWh/k㎡以下
3	省資源	コピー紙使用量の削減 給油使用量の削減 地下水の使用量	前年を基準とする 削減率0.5%以下 燃費10.0km/L以上 規制値以内
4	汚染防止	浄化槽の汚染	月次点検・法定点検 規制値以内
5	環境騒音	設備の騒音	規制値以下
6	緊急事態	危険物・有害物のオイルシール	社内定期検査 無いこと
7	改善(高質も含む)	改善報告書	年間14件以上(個人目標)

作成日 2021.04.12  
 改善① 改善 個人目標 1件/月以上 → 低質 14件以上  
 改善② 本社・施設工場 一律化 本誌目標にて対応 2020/10

各目標を掲げて削減に取り組んでいます。

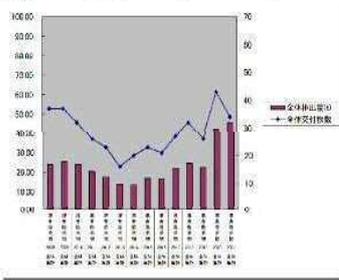
(2) 産業廃棄物の管理

・2012年より電子マニフェスト導入により、データの透明性が確保され法令の遵守の徹底が図られています。

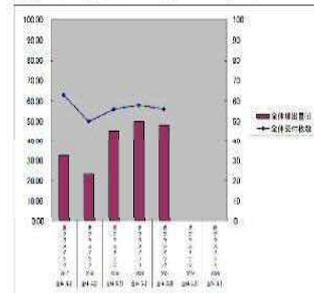
場所	年度	種類	全排出量(トン)	全排出削減率(%)	マニフェスト
全社	2008	産業廃棄物	23,277	37	0%
	2009	産業廃棄物	21,208	37	100%
全社	2010	産業廃棄物	21,626	37	100%
	2011	産業廃棄物	20,133	35	100%
全社	2012	産業廃棄物	11,227	52	100%
	2013	産業廃棄物	11,523	45	100%
全社	2014	産業廃棄物	11,328	50	100%
	2015	産業廃棄物	11,122	53	100%
全社	2016	産業廃棄物	10,736	51	100%
	2017	産業廃棄物	10,211	52	100%
全社	2018	産業廃棄物	9,824	53	100%
	2019	産業廃棄物	9,246	55	100%
全社	2020	産業廃棄物	8,743	61	100%
	2021	産業廃棄物	8,128	64	100%

場所	年度	種類	全排出量(トン)	全排出削減率(%)	マニフェスト
全社	2011	産業廃棄物	42,121	50	100%
	2012	産業廃棄物	29,148	30	100%
全社	2013	産業廃棄物	45,214	38	100%
	2014	産業廃棄物	40,231	38	100%
全社	2015	産業廃棄物	43,208	36	100%
	2016	産業廃棄物	40,708	36	100%
全社	2017	産業廃棄物	37,215	36	100%
	2018	産業廃棄物	35,215	36	100%
全社	2019	産業廃棄物	32,215	36	100%
	2020	産業廃棄物	29,215	36	100%
全社	2021	産業廃棄物	26,215	36	100%
	2022	産業廃棄物	23,215	36	100%

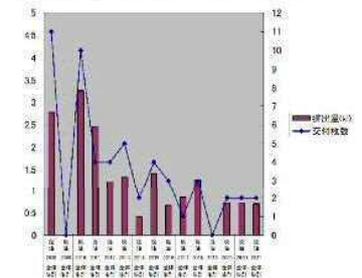
場所	年度	種類	全排出量(トン)	マニフェスト
全社	2008	廃油	2,377	11
	2009	廃油	0	0
全社	2010	廃油	3,277	10
	2011	廃油	2,465	4
全社	2012	廃油	1,223	4
	2013	廃油	1,323	5
全社	2014	廃油	0.41	2
	2015	廃油	1.42	4
全社	2016	廃油	0.685	3
	2017	廃油	0.88	1
全社	2018	廃油	1.27	1
	2019	廃油	0	0
全社	2020	廃油	0.72	2
	2021	廃油	0.71	2



・混合産業廃棄物



・廃プラスチック



・廃油

緊急事態想定訓練  
工場火災を想定した訓練の実施



戸出化成 ICパーク本社

□ 環境関連法規制等の遵守評価

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

評価実施日 2022/3/31

適用される法規制	適用される法規制(施設・物質・事業活動等)	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属クズ、廃プラ、廃油、水銀等)	○
騒音規制法	コンプレッサー、成形機	○
消防法	指定可燃物、オイル、灯油	○
水質汚濁防止法	重油、機械油 【事故時】	事故なし
フロン排出抑制法	業務用空調機 【1.簡易点検4回/年以上 2.定期点検 定格出力7.5kw以上の設備 3.廃棄時】	1.簡易点検 異常なし 2.定期点検 年度内該当なし

2022年 5月

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去ありません。